



報道発表

平成 28 年 12 月 26 日

イノベーション京都 2016 投資事業有限責任組合の投資について

京都大学イノベーションキャピタル株式会社（以下「京都 iCAP」）（本社：京都市左京区、代表取締役：室田 浩司）※を無限責任組合員とするイノベーション京都 2016 投資事業有限責任組合（以下「KYOTO-iCAP1 号ファンド」）は、京都大学の研究成果を活用したベンチャー企業である株式会社キノファーマ（以下「キノファーマ」）（本社：東京都中央区、代表取締役：鈴木貴 黒石眞史）に対する投資を実行いたしました。

○キノファーマへの投資実行について

キノファーマは、京都大学医学研究科形態形成機構学（萩原正敏教授）、東京医科歯科大学との共同研究で見出した画期的な次世代抗ウイルス薬候補化合物「FIT-039」の研究開発を行う企業です。

FIT-039 は、京都大学医学部附属病院にて尋常性疣贅を対象とした医師主導治験が進行中です。キノファーマでは、本治験を支援すると共に、FIT-039 の適応拡大とライセンス活動を進めています。

京都 iCAP では、京都大学で研究開発された FIT-039 の患者さんへの貢献が期待できること、さらに FIT-039 が全身性・局所を問わず、且つ幅広く各種ウイルスに起因する疾患への適用拡大が期待できることを評価し、キノファーマへの第三者割当増資にエムビーエルベンチャーキャピタル株式会社（本社：名古屋市、代表取締役：桂山靖代）とともに応じ、当社として 12 月 26 日に 1.5 億円の投資を実行しました。

キノファーマ 会社概要

設立	平成 17 年 4 月 11 日
事業内容	タンパク質リン酸化酵素（キナーゼ）を標的とした、新規低分子臨床薬の研究開発・提供
本社所在地	東京都中央区
代表取締役	鈴木貴 黒石眞史



※ 京都 iCAP は、京都大学に属する研究者による知（研究成果・技術等を含む）を事業化することを目的とする企業（共同研究企業からのカーブアウトを含む）へ、投資その他の支援を行うことを目的に、平成 26 年 12 月に国立大学法人京都大学の 100%出資子会社として設立されました。当社は、平成 28 年 1 月に京都大学及び民間金融機関からの出資を受け、当社を無限責任組合員とする 160 億円の KYOTO-iCAP1 号ファンドを組成いたしました。

当社では、基礎研究に強みを持つ京都大学の研究成果を基に、その実用化を志向する大学発ベンチャーに対して、期間 15 年のファンド運用期間を活かして、シード・アーリーステージの段階から長期に亘る支援・出資を行ってまいります。

【お問い合わせ先】

京都大学イノベーションキャピタル株式会社
〒606-8317 京都市左京区吉田本町 36 番地 1
京都大学国際科学イノベーション棟東館 4 階
投資部：楠美公 管理部：齊藤賢一
TEL：075-753-5303 FAX：075-753-7592
E-mail：info@kyoto-unicap.co.jp